

ごみ減量が未来を変える？～小学4年生ごみ減量チャレンジ学校表彰～

小学4年生ごみ減量チャレンジとは？

小学4年生を対象に、夏休み期間中「生ごみの水切りひとしぼり」や「雑がみの分別リサイクル」を実際に体験してもらい、ごみ減量やリサイクルについて学ぶことを目的として実施しました。4,818名（全体の約7割）の児童に参加してもらい、生ごみの水切りでは2,257kg、また雑がみの分別回収では7,068kgのごみ減量を達成することができました。

これは、アジアゾウ約3頭分のごみ減量を達成したことになります！

**アジアゾウ約3頭分
9,325kgのごみ減量達成！**

アジアゾウの重さは
2トン～3トンだよ！



取組優秀校の表彰について

ごみ減量教育に取り組まれた小学校の中で、特に取組が優秀だった10校については、表彰状を贈呈しました。そのうち、蒲小学校（2/13）、奥山小学校（2/18）、新津小学校（2/22）については、全校児童集会で表彰式を行いました。また、各小学校で最もごみ減量に貢献した児童を「ごみ減量マイスター」として認定し、認定証を贈呈しました。

ごみ減量天下取り大使 家康くんより「ごみ減量マイスター」が認定されました！



蒲小学校

奥山小学校

新津小学校



【取組優秀校】

葵が丘小学校、県居小学校、伊佐見小学校、内野小学校、大平台小学校、奥山小学校、蒲小学校、佐鳴台小学校、新津小学校、西小学校
※五十音順です。



なぜ「生ごみの水切りひとしぼり」と「雑がみ分別」なの？

浜松市の家庭から排出されるごみの4割が生ごみ、3割が紙ごみです。生ごみの80%は水分を含んでいるので「水を切る」だけでなく「もうひとしぼり」をすることで約10%軽くなります。また、家庭から出るもえるごみの中にはリサイクルが可能な「雑がみ」が8%混入しています。子どものうちからごみ減量が身近なものに感じてもらえるよう今後も環境教育にも力を入れていきます！



生ごみは「水切り」だけでなく「もうひとしぼり」しましょう！

ごみが軽くなるだけでなく、「臭いにくく」清掃工場で「燃えやすく」なります！



大きさがまちまちの「雑がみ」集めのコツは「紙袋」

ごみ箱の横に紙袋を置くと「雑がみ」の回収が便利です！

ごみ減量が未来を変える??

最近、新聞やテレビからよく聞くようになったSDGs（持続可能な開発目標）。ごみ減量からできることがあるのではないのでしょうか？ごみの「運搬」「処理」等に浜松市だけで60億円以上の費用と多くのエネルギーが使われています。一人ひとりが「ごみ減量」へ取り組むことで、環境への負担を減らし次世代に豊かな自然を引き継いでいく大きな力になります。

これからも、皆さまのご協力よろしくお願いします。

2019 環境未来プロジェクト開催しました！～ごみ減量天下取り大作戦～

COOL CHOICE

浜松市西部清掃工場内「えこはま」にて2/2（土）、2/3（日）に「環境未来プロジェクト」を開催しました。

天候にも恵まれた2日間で「記念講演」「こどももったいない市」他、ごみ減量、環境保全、環境教育に関するパネル展示やごみ減量体験ゲームを開催し、851名の方にご来場いただきました。



ごみ減量天下取り大作戦実施中!!

- 一 生ごみダイエット作戦
・生ごみは水切りひとしぼり！
- 二 雑がみ救出作戦
・雑がみは分別リサイクル！
- 三 モッタイナイ作戦
・食品の食べキリ・使いキリ！

目指せ
日本一!!



浜松市 天下取り 検索 ©浜松市

一人1日たまご3個分(140g)の減量にご協力ください

記念講演「ごみは意外に雄弁だ」

京都大学地球環境学堂准教授、浅利美鈴さんに講演していただきました。約300種類までごみを分別し、「ごみはどこからきたのか」分析している話や40年前まではほとんどなかった「割りばし」「ストロー」「ティッシュ」など使い捨て商品が増えているとのことでした。

また、先進国も途上国も共通して生ごみの割合が1番多く、食品ロスの現状と対策についての話がありました。食品ロスは国際的にも大きな問題となっています。自分の食べ切れる量を知り、買い物前には冷蔵庫をチェックし、必要なものだけを買って、家計にも優しい生活を心がけましょう！空腹時の買い物は要注意！通常時の2倍購入してしまうとか・・・



浅利美鈴先生（左から2番目） 浜松市西部清掃工場 開館10周年 2019年度地産物プロジェクト-ごみ減量天下取り大作戦



ごみ減量を体験して学んでみよう！

水切り体験ゲーム



生ごみに見立てたスポンジの水を切り、重さを予想してもらいました。

「水切りひとしぼり」をすることで、生ごみが軽くなることを実感してもらいました。

雑がみ救出ゲーム



家庭から「雑がみ」を紙袋に入れて持ってきてもらうゲームと、様々な紙の中から「雑がみ」であるものを当ててもらったゲームを行いました。



ごみ収集車の仕組みを学び、乗車体験をしました。東部中学校の生徒も参加しました。



皆様のご協力のおかげで2日間にわたるイベントを無事に終了することができました。ありがとうございました！

高校初!! 水切りプレスを調理実習で使ってみました! in 浜北西高校

静岡県立浜北西高校では、家庭科の授業や家庭部の調理実習での生ごみの水切りに積極的に取り組んでいます!

今回は、浜松市オリジナル水切りグッズ「やらまいか! 水切りプレス」を家庭部の調理実習で使用している様子を紹介します!



★ステップ1

調理☆美味しいうどんができました。さすが、家庭部です!

料理を美味しく食べ切ることも大事ですが、生ごみの水切りひとしぼりも大切です!



★ステップ2

いざ! 水切りプレス出陣!



浜北西高校のマスコットキャラクター「キタニシカ」も参加してくれました!



★ステップ3

水切りネットに生ごみを入れ、水切りプレスで水を切ります!

★ステップ4

水切りネットを引っ張って水を切った後は、シンクの底に押し付けて、さらにひとしぼりよく水が切れたらもえるごみへ!

浜北西高校の皆さん、ありがとうございました!

「やらまいか! 水切りプレス」は区役所・協働センターで配布しています。ぜひ使ってみてください!

■平成30年12月分の家庭系ごみ排出量をお知らせします

平成30年12月の浜松市一人1日あたりごみ排出量 499g

■各区一人1日あたりのごみ排出量 (平成30年12月)

目標350グラム!

目標350g
まであと

全区	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区
499g	490g	514g	498g	508g	470g	486g	481g
149g	140g	164g	148g	158g	120g	136g	131g